



JAPAN PATENT ATTORNEYS ASSOCIATION

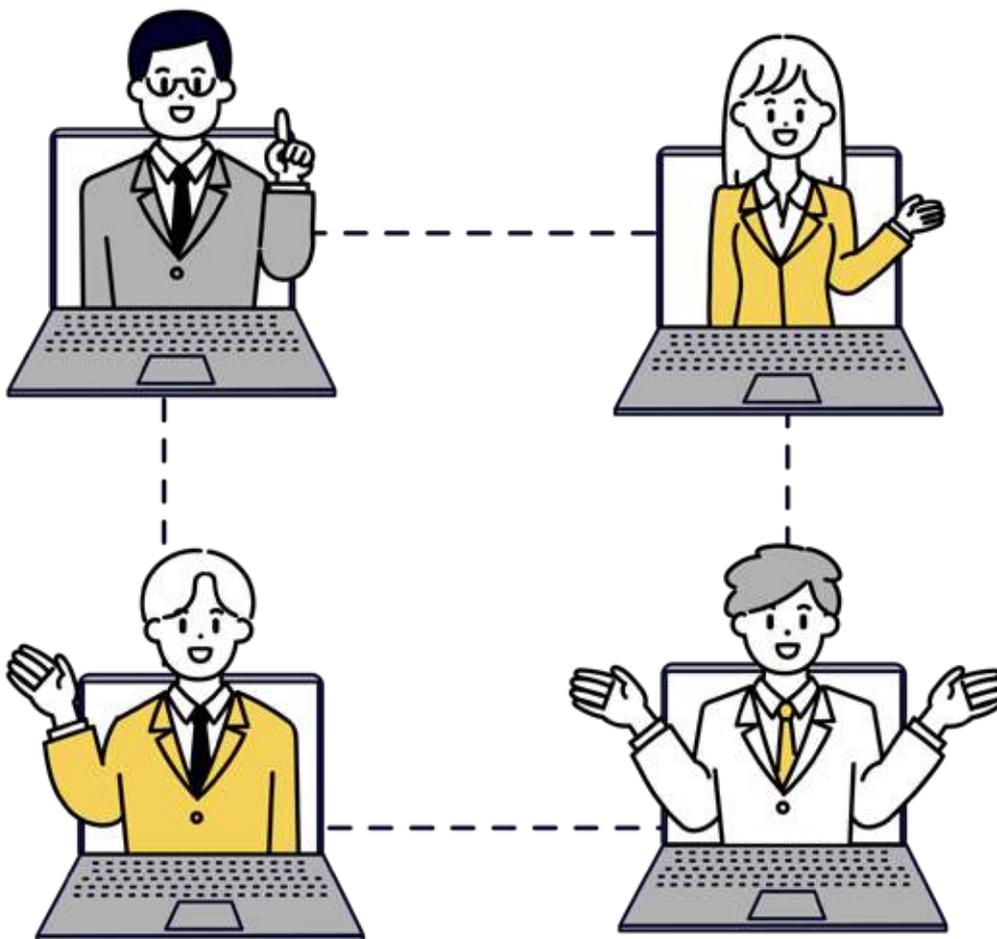
JPAA 日本弁理士会

知的財産

支援活動だより

特集

「UNITT Annual Conference 2021」について



トピックス

11月までの支援活動（東北会・関東会・東海会・関西会・九州会）

目次

特集 「UNITT Annual Conference 2021」について

知的財産支援センター第2事業部 UNITT チーム 小池誠 4

1. 11月までの支援活動

東北会

- ・「知的財産特別授業」平川市・黒石市青少年少女発明クラブ
東北会 安保亜衣子 8

関東会

- ・「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第1回）
知財創造教育支援委員会 山下滋之、金子彩子 9
- ・「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第2回）
知財創造教育支援委員会 金子彩子、伊藤夏香 10
- ・「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第3回）
知財創造教育支援委員会 伊藤夏香、原田潤子 12
- ・「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第4回）
知財創造教育支援委員会 原田潤子、遠田利明 14
- ・「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第5回）
知財創造教育支援委員会 高原千鶴子 16
- ・「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第6回）
知財創造教育支援委員会 高原千鶴子、山下滋之 18

東海会

- ・弁理士無料出張相談会
東海会東三河地区委員会 石原五郎 20
- ・休日パテントセミナー2021 in 豊橋
東海会東三河地区委員会
村田新也、浅田信二、西川隆記 21

・週末パテントセミナー2021in 静岡（静岡会場第1回）	東海会静岡県委員会	副委員長 石垣春樹 委員 八木秀幸	23
・週末パテントセミナー2021in 静岡（浜松会場第1回）	東海会静岡県委員会	副委員長 田口滋子 委員 松本直樹	24
・週末パテントセミナー2021in 静岡（静岡会場第2回）	東海会静岡県委員会	関谷綾子、出雲暖子	25
・週末パテントセミナー2021in 静岡（浜松会場第2回）	東海会静岡県委員会 副委員長	田口滋子、絹川将史	26

関西会

・第1回知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Café	関西会知財普及・支援委員会	西村伸也	27
---------------------------------	---------------	------	----

九州会

・「知財力セミナー ～発明トレーニング～」宮崎県立宮崎海洋高等学校	九州会	園田康弘	28
-----------------------------------	-----	------	----

2. 支援活動一覧表（12月から）

・相談	29
・講演	32
・その他	34

3. 支援活動一覧表（11月分）

・相談	36
・講演	39
・その他	41

本日よりWebでも閲覧できます。日本弁理士会ホームページ (<https://www.jpaa.or.jp/>)



「UNITT Annual Conference 2021」について

知的財産支援センター第2事業部 UNITT チーム 小池誠

1. 概略

大学技術移転協議会、略称、UNITTの年次大会が2021年9月10日及び9月11日にオンライン開催され、日本弁理士会セッションは、9月11日午前10時から午前12時の2時間であった。今回は、農林水産知財がテーマとなっており、日本弁理士会農林水産知財対応委員会が対応した。

予定通り、午前10時丁度に日本弁理士会セッションが開始し、柴田富士子会員がこのセッションのモデレーターを務めた。最初に杉村純子日本弁理士会会長が挨拶した。日本弁理士会セッションでは、前半1時間で4人の弁理士がパワーポイントでプレゼンテーションを行い、後半1時間は質疑応答であった。本セッションの参加人数は52人であった。

2. プレゼンテーション

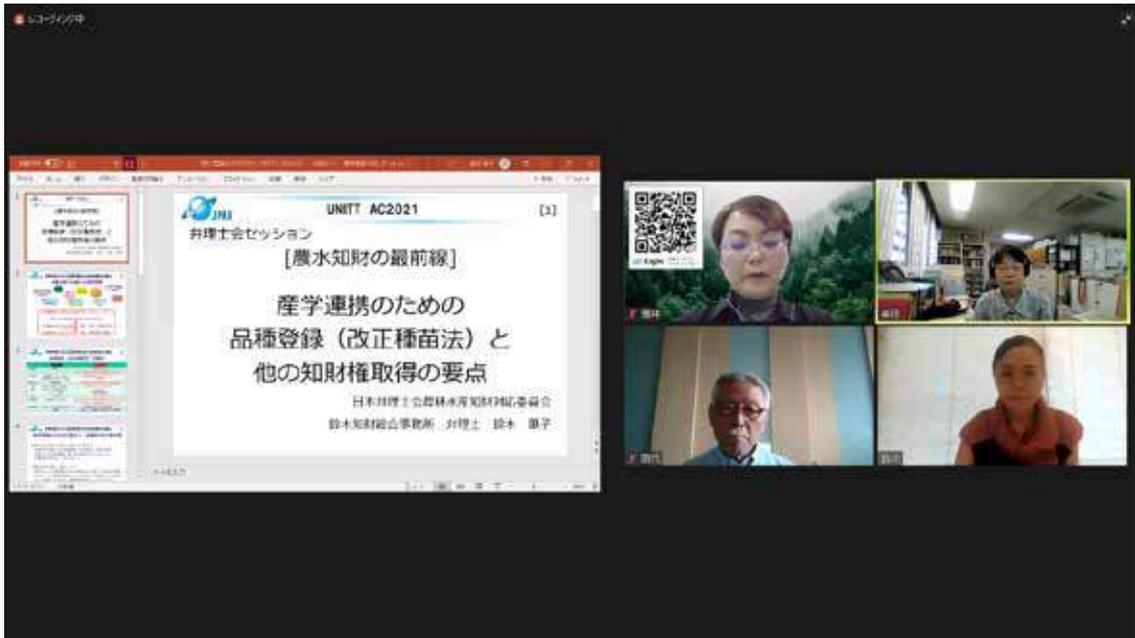
(1) 柴田富士子会員

最初のプレゼンテーションは柴田富士子会員であり、タイトルは「知財ミックスで広がる農林水産業の知財」である。具体的には、最初に知財で何を守れるかという点について説明し、次に、知財ミックスとはなにかを説明した。最後に、農林水産分野では、文字通り眠っているシーズが多く、それらは宝の山であるため、眠っているシーズを起こしましょうという順序で講演した。

最初に知財として、基本的な事項を述べた。即ち、特許、実用新案は技術的創作に関するものであり、意匠は美的な創作に関するものであること、また、商標は自らが提供する商品・役務などについて使用する標識であることを説明した。

次に、「知財ミックス」を、酵母を例に挙げて説明した。酵母自身は特許の対象となるし、酵母を使った製品（有用な代謝産物等）も、特許の対象となる。また、これらを販売する際には、商標を取得することが重要となる。次いで、植物の新品種を例に挙げて、「知財ミックス」の別の側面を説明した。即ち、新しい品種を開発したときには、その品種については栽培実績があれば品種登録が可能であり、栽培実績がなくとも特許の対象となること、更に、開発された地域とのつながりを地理的表示で保護することもでき、さらに、それらを販売する際には商標による保護も可能であることを説明した。

農業、林業、水産業には、様々な眠っているシーズがあるのではないかという問題を提起しつつ、国内での知財による保護のみならず、外国における保護も視野に入れて、こうしたシーズを起こし、活用できる仕組みを作ることが必要であると述べた。



（2）鈴木恵子会員

次のプレゼンテーションは鈴木恵子会員であり、「産学連携のための品種登録（改正種苗法）と他の知財権取得の要点」について講演した。

農業分野で様々な研究開発がされているが、最近、農林水産省は、農林水産業の6次産業化を進めているが、具体的にはユーグレナのようにベンチャーを立ち上げることが想定されている。

種苗法に定める品種登録について、特許出願と比較した。品種登録は、農林水産省に申請する。品種登録願とともに、種苗の現物を提出する。このときに、品種名称を特定し、育種過程を記載することが求められる。審査方法としては、出願品種と対照品種について、比較栽培する。育成者権の権利範囲としては、登録品種と特性により明確に区別されない品種にまで及ぶ。

更に、品種名称の適切性について述べた。種苗法4条1項2号及び3号は、登録商標と同一、類似の名称については、品種登録を受けることができない旨を定め、商標法4条1項14号は、種苗法と調整規定が設けられている。登録品種の名称は、育成者権存続期間満了後も使われることになるのだが、商標法では登録品種の名称は普通名称と同様に扱われる。

植物の新品種については、特許と品種登録の双方が可能である。特許では品種より上位の概念、科のレベルまで登録できる場合がある。F1品種は、特許出願も品種登録出願もしなくても、F1の特性により品種の保護ができる。

令和2年改正種苗法により、海外持ち出しの制限が可能になり、指定地域の届け出も可能になった。

（3）田代茂夫会員

田代茂夫会員が、「地理的表示の保護と知財ミックス」について講演した。地理的表示の登録例

としては、第1号 あおもりカシス、第2号 但馬牛、第3号 神戸ビーフ、第4号 夕張メロンなどが挙げられる。

地理的表示の保護制度としては、出願時に費用は不要であり、登録のときに登録免許税を支払う。商標法と異なって、更新登録制度はない。地理的表示の不正使用は行政が取締りをする。

生産業者が組織する団体、生産者団体が登録することができ、明細書及び生産工程管理業務規程を提出する。製品の範囲は農林水産物であり、医薬品、酒類は対象外である。GI登録の主たる要件としては、製品に関する基準、商品の名称に関する基準、生産者団体、生産方法に関する基準がある。

平成27年6月に運用が開始したが、2021年8月5日の時点で108件の登録がある。登録されたときには、GIマークが使用できる。

GIと類似する制度として、商標法に規定されている地域団体商標がある。地域団体商標では、商品の構成として、地域名と商品名との組み合わせとなる。

知財ミックスとして、GI登録と商標登録の併用が挙げられ、実際に「夕張メロン」はGI登録がされているが、商標登録もされている。また、善通寺産四角スイカについては、GI登録がされているだけでなく、栽培に関連して特許が取得され、更に商標登録もされている。

(4) 國井久美子会員

信州大学の工学担当URAとして在籍する國井久美子会員は、「農林水産分野における大学技術の社会実装事例の紹介」というタイトルで講演した。信州大学は地方国立大学として、地域密着を特徴とした活動に特徴を有し、信州リビングラボの活動では、大学として農産物（特産品）のブランド化やふるさと納税品への採用活動への支援などもおこなっている。

社会実装例として、レタス、キャベツなど結球葉菜類を自動で収穫する装置などの特許技術の紹介や、市田柿の乾燥機、日本酒、えのきヨーグルト、信大カレーなどの大学シーズを利用した農林水産分野として分かりやすい社会実装事例がまず紹介された。

その後、内閣府が発表している農林水産分野の成長戦略として、ICT等の先端技術を活用して、生産性を向上し、農林水産分野で産業革命を起こすことを目標としていることを紹介した上で、これらに対応する社会活動として、地元自治体のバイオマス産業都市構想とタイアップした、カスケード型脱炭素社会の実現に資する社会活動が紹介された。内容は、地方自治体が抱える耕作放棄地問題の解消や、六次産業化、農業のスマート化、未利用資源の有効活用などが組み合わされた循環型社会に関するもので、その実現のための要素は、育成者権、特許権、商標権などの複数の知財が組み合わされた技術で成り立っていることが紹介された。農林水産分野はICT技術で産業革命を起こすことが期待されており、これらは工学的な要素が強く、知的財産活動とは馴染みの良い状態になっていることが紹介された。

3. 質疑応答

後半は質問に対して、演者が回答するスタイルで進行した。本年度はインターネット会議システムを使ったオンラインセッションなので、質問はテキストデータとして記入された。モデレーターが順番に質問を読み上げ、弁理士が回答した。29件の質問があったのだが、その一部を下記に抜粋する。

- Q. 品種登録申請すると、その情報が公開されるが、模倣リスクが高まるか？
- A. 種苗法に公開制度が定められているが、種苗などの現物が入手できるというわけではなく、記載事項も限られているので、簡単に模倣できるものでない。
- Q. 育成者権は「業として」の利用に限定されているが、「業として」の解釈は、特許法と同様でしょうか？
- A. 特許法と同様であり、個人的な利用、家庭内の利用は除外されると解される。例えば、登録品種を栽培してもその果実を家庭内で全て食べてしまい、一切、他人に譲渡しないときには育成者権の侵害は成立しないと解される。

1

11月までの支援活動

東北会

「知的財産特別授業」平川市・黒石市少年少女発明クラブ

1. 日 時：令和3年10月23日（土）8：50～12：00
2. 場 所：平川市生涯学習センター
3. 講 師：東北会 角田世治、安保亜衣子会員
4. 参加者：47名（クラブ員36名（小学2年生～中学生）、指導員11名）
5. 内 容：

本授業は、平川市少年少女発明クラブ及び黒石市少年少女発明クラブの対面交流会において実施されました。弁理士や記者も含めると50名程度となりましたが、新型コロナウイルス感染対策として、換気や手指消毒、不織布マスクの着用等が徹底された上で行われました。

冒頭の角田会員による知財セミナー「特許ってなに？」では、パンの発明を題材に、特許の必要性・重要性をクラブ員に説明しました。続いて発想訓練では、ストロー等の身近な素材を用いて椅子2脚の間に強固な構造物を作り、重りをどれだけ載せられるかをクラブ員4人ずつの班ごとに競うという課題を実施しました。最後の工作「片手で持てるかな？」では、紙皿と紙コップの両方を片手で持てるような工作物を、クラブ員2人1組で作成してもらいました。

知財セミナーにおいて、特許制度が無ければどのような世の中になるかを説明することで、特許は大事なものであることを伝えられたと考えています。また、発想訓練や工作では、クラブ員の創作意欲や独創的な工夫が多く見られましたので、自分で又は皆と協力して発明することの楽しさを実感させることができたように思います。知的財産の制度や概念について未成年の学生に伝えていくことは、知財意識の啓発の観点から非常に重要であると再認識し、弁理士が地域の発明クラブの活動に関わることの意義を感じました。



写真1 知財セミナーの様子



写真2 工作の作成の様子

東北会 安保亜衣子

関東会

「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第1回）

1. 日 時：令和3年4月11日（月） 14：00～16：00
2. 場 所：江戸川区子ども未来館
3. 対 象：4年生7名・5年生7名・6年生2名（男子6名・女子10名）計16名
4. 講 師：知財創造教育支援委員会 山下滋之、金子彩子

授業の概要

今年も、江戸川区子ども未来館「子どもアカデミー」で元気なゼミ生たちに出会うことができました！
江戸川区子ども未来館「子どもアカデミー」の前期ゼミ。半年（全6回）かけて、知的財産に関するさまざまな知識、考える力を身につけていきます。

前半は、山下会員のオリジナルのスライドで、身近な物（鉛筆、コーヒーのペーパーフィルタ等）を題材に、子どもたちの発明マインドを引き出し、特許や弁理士について楽しく学びました。

後半は、ペーパーブリッジの発明工作です。机と机の間の1mを、新聞紙とたこ糸で橋渡しして、軽いピンポン玉から重いパチンコ玉まで何種類ものボールを転がせるような、じょうぶなブリッジを工夫して作りました。今日初めて出会った子どもたち、話し合い、協力して各グループそれぞれのブリッジを発明できました！

担当者のコメント

以下メールを後日頂きました。「出張授業感想をありがとうございます。日曜日の講座ではたいへんお世話になりました。ユースボランティアも参加してくれて、知財の考えかたが少しずつではありますが小学生に根付いてきているようでうれしいです。これもひとえに先生がたのすばらしいご指導の賜物と受け止めています。」

担当講師の感想

強度の低い新聞紙で1mのペーパーブリッジを作るのは、こちらの想像以上に難易度が高かった様で、工作の最中はひやひやしましたが、途中で投げ出したりする子もおらず全ての班で完成品が出来上がりました。参加者全員がボールを転がすことができ、楽しむことが出来たと思います。6回コースの初回で、良いアイスブレイキングとなりました。



授業風景

知財創造教育支援委員会 山下滋之、金子彩子

「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第2回）

1. 日 時：令和3年5月9日（日） 14：00～16：00
2. 会 場：江戸川区子ども未来館
3. 対 象：小学生 16名
4. 講 師：知財創造教育支援委員会委員 金子彩子、伊藤夏香

（授業の概要）

江戸川区子ども未来館「子どもアカデミー」前期ゼミ「アイデアをカタチにしよう ― 知的財産について学ぼう ―」第2回のテーマは、第1回に引き続き「特許」です。

電子紙芝居（パン職人レオ君の物語）第1章のあと、レオ君に関連して発明についてクイズを行いました。次にマスク、マスクケース、マスクハンガーについて、超立体マスクの発明や意匠を含め紹介しました。休憩を挟んで、電子芝居（パン職人レオ君の物語）第2章を見て、特許についてクイズを行いました。クイズでは、「発明は工夫」といった基本から、電子紙芝居では直接説明していないカレーパンの工夫点まで、よく理解していることに驚きました。今回の発明工作は、コロナ禍で日常使うものとなったマスクに関連して、マスクケースやマスクハンガーを作ってもらいました。実際に家に持って帰って使えるよう、質の良い材料を未来館に用意してもらいました。工作に際し、すでにあるマスクケースを何種類か見せて紹介しましたが、皆それぞれ異なる工夫をし、素敵なデコレーションを施した作品を作ってくれました。最後に全員の作品を発表しました。

参加者の感想（一部抜粋しての紹介）「自分で使えるマスクケースを作った。これから使っていきたい。色んな工夫をすることができて、楽しかった。これからも色々な工夫ができるようにがんばりたいと思った。」「特許の意味がアニメのような簡単なことで知れたので分かりやすかった。マスクの不便なところを見つけその解決方法を知れた。」「今日はがんばってマスクケースを作ったので生活に活用しようと思った。特許のことは法律関係のしか分かっていなかったのでよく分かってよかった。」「犬の逆襲劇がおもしろかった。これから今作ったマスクケースを使おうと思った。」

ご依頼者様のコメント

日曜日は講座をありがとうございます。コロナの世情にぴったりの発明工作を手慣れたようすで進行されるおふたりの先生の底力を目のあたりにしました。充実感を反映したポジティブな感想ばかりです！

担当講師の感想

前回はグループでの発明工作でしたので、今回は個人で作品を作りました。

前半でのマスクケース・マスクハンガーについての説明をしっかり聞いて、不便なところは何か考える

ことができたためか、工作開始時に考え込んでしまう子はおらず、皆すぐに手が動いていたことに驚きました。

今年度は、中学生のボランティアのお姉さんたちがサポートをしてくれているので、とても助かっています。今回はオブザーバー参加の委員3名にも手伝ってもらい、スムーズに完了することができました。



当日の様子

知財創造教育支援委員会委員 金子彩子、伊藤夏香

「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第3回）

1. 日 時：令和3年6月13日（日） 14：00～16：00
2. 会 場：江戸川区子ども未来館
3. 対 象：小学生 16名
4. 講 師：知財創造教育支援委員会委員 伊藤夏香、原田潤子

授業の概要

江戸川区子ども未来館「子どもアカデミー」前期ゼミ「アイデアをカタチにしよう－知的財産について学ぼう－」第3回のテーマは「意匠」です。

前半は、まず、電子紙芝居「弁理士加賀見鏡一郎意匠編」のスライドでした。中学生のお手伝いの子、参加者から2名の子を含め、セリフを読んでもらいました。次に、YouTube 動画「知的財産を知ろう」を基にしながら、ペットボトルのデザインについて考えてもらいました。最後に、身近なデザイン（バッグ、建物、アニマルラバーバンド、プニョプニョピン、新幹線、iPhone 等）を紹介しました。アニマルラバーバンドとプニョプニョピンは、実物を手に取って見てもらいました。（約35分）

5分の休憩の後、後半は、意匠工作で新作「メガネ」を作成してもらいました。材料は、色付き方眼用紙・紙粘土等、眼鏡の鼻置き用に色付きシリコン、そしてデコレーション材料を用意しました。それぞれが集中して、メガネの形・大きさやシリコンの使用部分を工夫したり、スパンコール・ボタン、マスキングテープ・ビー玉などで色鮮やかにデコレーションしたり、それぞれ個性的でとても素敵なメガネが出来上がりました。最後は、皆でメガネをかけて、記念撮影しました。（約80分）

参加者の感想（一部抜粋しての紹介）

「めがねを作るとき、どんなものにしようかワクワクしてたのしかったです。」「今日もいろんなことについて知れました。めがね作りは、すごくむずかかったけどなんとか作り終わることができたのでよかったです。」「自分オリジナルのめがねを作ることができた。とても楽しかった。これからも発明していきたい。」「自分が作った物をマネされないようにするのは『特許』だけではなく『意匠』という物もあるのを今回の学習で分かりました。デザインもマネされないようにできるのは『すごいな～』と思いました。来月はどんな学習か楽しみです。ワクワク」「メガネに関係あるものはつくったことがないから、とても楽しかった。」「特許以外にも大事なことがあると分かった。めがね作りが楽しかった。」「めがね作りではホッチキスの針を使い作ることができた。意匠権を学べてよかったです。」「とても工作が楽しかったです。」

ご依頼者様のコメント

「先日はご講座をありがとうございました。受講生のコメントもとてもポジティブなものばかりで、これも先生方の的確で洗練された講座のおかげと感謝しております。」

担当講師の感想

ペットボトルは、身近なもので考えやすく、デザインの工夫について質問した際、手を挙げて答えてくれる参加者が多かったです。メガネは、新作の工作でしたが、とても楽しかったとの感想が多く、好評でした。先方で、様々なデコレーション材料を用意して下さっていたこともあり、バリエーションに富んだ作品が出来上がりました。材料のシリコンは、成形してから、オーブントースターで200度で10分温めて硬化させる必要があったため時間を要しましたが、普段使用しないシリコン材料を使える貴重な機会となり、子供達にとっては新鮮だったと思います。



当日の様子

知財創造教育支援委員会委員 伊藤夏香、原田潤子

「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第4回）

1. 日 時：令和3年7月11日（日） 14：00～16：00
2. 会 場：江戸川区子ども未来館
3. 対 象：小学生 12名
4. 講 師：知財創造教育支援委員会委員 原田潤子、遠田利明

授業の概要

江戸川区子ども未来館「子どもアカデミー」前期ゼミ「アイデアをカタチにしよう－知的財産について学ぼう－」第4回のテーマは「商標」です。

前半は、商標についての講義を行いました。商標は、文字商標、図形商標、立体商標、音商標、色彩商標等、様々な商標がありますが、クイズを交えながら、これらの商標の態様について混乱せず、楽しく学んでもらえたと思います。また、ネーミングによっては優れた顧客吸引力を有し、その商品の売り上げに大きく貢献することについて、子供たちは大変興味を持ってくれました。最近のトピックスである鬼滅の刃（登録商標、地模様の商標）の登録及び拒絶の状況については、多くの子供たちが目を輝かせて聞いており、休み時間においても、大いに盛り上がりました（講義時間：約50分）。

5分の休憩の後、後半は、商標工作で「空飛ぶおもちゃ」の作成と、そのおもちゃに対するネーミングを考えてもらいました。

おもちゃは、フライングディスクの形態を基本としましたが、その形態にとらわれず、よく飛ぶ形態を自分で考えて、作成してもらいました。材料は、紙皿、プラスチック皿、紙コップ、割りばし、紙芯、折り紙、シールなどを用意しました。未来館の正面玄関前にて、飛距離コンテストを開催したところ、フライングディスクの形態が最も距離が長く、19.5mまで飛ばすことができました。今回は、10m以上飛ばした子供が7人いました。なお、紙芯を繋げてポール（棒高跳びの棒）のようなおもちゃを作成した子供もいました（工作及び飛距離コンテスト時間：50分）。

最後に、ネーミングについてコンテストを行いました。面白いネーミングが多く、なかなか優勝が決まらず、最後まで残った子供たちのドキドキした顔が印象的でした（商標コンテスト時間：約15分）。

参加者の感想（一部抜粋しての紹介）

「今回は、夏の自由けんきゅうでだせて、実さいに使えるのでうれしかったです」、「たのしかった。男のロマンの名前をつけるのが大へんだった」、「フリスビーを作って、自分だけの名前をつけて、とばすことができちゃった」、「商品の名前をつけのはむずかしいなとも気がつき

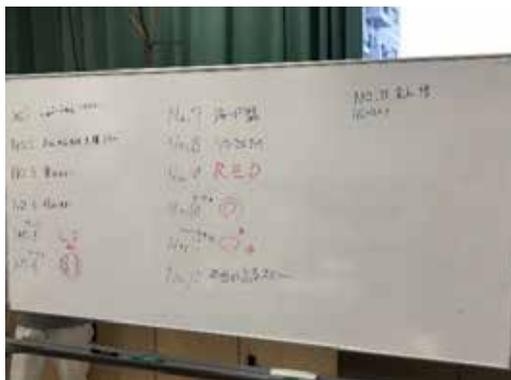
ました」、「商標コンテストと飛距離コンテストをしたのしかったです」、「本当にふるスビーを作るのが大変だった」、「今日は「商標」をしりました。もっといろんなことをしりたいです」、「ひこうきよりで3いでしょうひょうコンテストで2いでダブルではいってうれしかった」、「公園でもとばしてみたいです」、「知らないことがほとんどだったので、いろいろと知ることができてよかったです」、「わかりやすかったし、外できょうそうできたのがすごく楽しくて学べやすかったです」、「フリスビーを作ったりなげたりするのがとても楽しかったです」

ご依頼者様のコメント

「先日はタイムリーな話題をまじえた商標の講座をありがとうございました。フライングディスクの創造工作も楽しく、子どもよりもわたしのほうがよっぽど夢中になりました。この講座のあとはコンビニやスーパーに行って商標を目で追うのが楽しくなります。」

担当講師の感想

講義にて様々商標を紹介しましたが、それらの商標の認知度が、子どもの世界では大人の予想と違ったことが、大変興味深かったです。工作時間では、フライングディスクを楽しそうに工夫してくれて、作った思いなども話してくれて、そして、飛距離コンテストも盛り上がり、非常に楽しかったです。また、飛距離コンテスト中に、雨が降らなかったことが本当にラッキーでした（コンテスト終了30分後には土砂降りでした）。なお、やはり鬼滅の刃の人気は絶大だと感じました。



当日の様子

知財創造教育支援委員会委員 原田潤子、遠田利明

「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第5回）

1. 日 時：令和3年8月8日（日） 14：00～16：00
2. 会 場：江戸川区子ども未来館
3. 対 象：小学校4年生～6年生（出席10名 申込12名）
4. 講 師：知財創造教育支援委員会委員 遠田利明、高原千鶴子

授業の概要

今回は、江戸川区子ども未来館「こどもアカデミー」前期ゼミ「アイデアをカタチにしよう、知的財産について学ぼう」の第5回のテーマ「著作権」でした。

前半は、著作権の知財授業で、①著作権って何?という講義、及び、②クイズ（YES、No）形式の授業をしました。

- ① 講義：著作権って何?というテーマで、
 - ・著作権って何のためにあるの? ・著作物にはどんなものがあるの?
 - ・著作権はどんな権利? ・著作物を自由に利用できる場合はどんなとき? という項目に分けて説明をしました。
- ② クイズ（YES、No）形式の授業：生徒たちは、毎日、他の人が創作した著作権を利用して生活しているので、著作権を利用するとき、その利用は問題あるよ、と言われないために、学校や家庭で知っておきたい基礎の著作権を楽しく理解してもらおうと、クイズ（YES、No）形式の授業をしました。
 - ・著作権はいつ発生するの? ・利口なチンパンジーが作曲した曲は著作権法で保護される? ・生徒が授業で使用するために新聞をコピーして配布するっていいの? ・「秋の学芸会」で有名な歌手の曲を音楽部で演奏するのって大丈夫?等。

後半は、工作授業として、DVD ケースを基材にした壁掛け、サインスタンドを作りました。コンセプトは、動物の絵を使って、家の場所を示せるような壁掛け、又はサインスタンドを考えました。ただし、今回のテーマは、著作権なので、なるべく美術性を重視するため、生徒に要求する課題のバージョンを少々あげました。透明なDVD ケースに、油性ペン、セロハン、ホログラム等を用いて動物を描くことで、透過性や光の干渉（ホログラム）を伴って、色が混じりあったり、キラキラと光沢が得られたりするステンドグラスのような感じの壁掛け、サインスタンドです。また、DVD ケースは、多少空間があるので、透過性のモノ（セロハン、油性ペン）で、ケースの両面に動物を描くと、光の透過に伴い動物が立体的に見えます。更に、太陽光に照らされると、絵が地面に投影され、拡大するので、結構楽しめる筈だったのですが、当日は、雨のため太陽が出なかったため、この点のトライができなかったのが残念です。

参加者の感想（感想文からの抜粋）

- ・言葉を知っていたけれど、著作権の意味を知らなかったため勉強になりました。

- ・ユーチューブに映画がのっていたので、ユーチューブに出していいのかと思っていただけでしたが違いました。
- ・今日の学習は少し難しかったけれど、知ることができてよかったと思いました。工作も悩んだけど、作りきることができたので良かったです。
- ・工作やクイズをするのがとても楽しかった。
- ・壁掛けを作れたので、魚の水槽の前に飾ってオシャレにしたいです。
- ・今日は特に工作が楽しかったです。
- ・オリジナルのものができて楽しかった。

江戸川区子ども未来館ご担当者の感想

著作権をめぐる華麗な講座をありがとうございました。子どもたちはホログラムを家庭で両親にその著作物性を熱心に説明したのではないのでしょうか。オリジナリティの高いプログラムを求める未来館の事業にまさにぴったりの講座でした。

担当講師の感想

著作権については、授業の内容について質問し、その答えについて「なぜ?」と聞いたとき、もじもじして答えられない生徒はいませんでした。自分の考えたことを明確に説明して頼もしく、また、返事をする態度も自信に溢れており立派でした。よく授業を理解していたと思います。特に、休憩中に、ミッキーマウスの著作権切れ（著作権延長）について質問してくる子もいて、ビックリしました。

工作授業のとき、あきて私語する子どもはいなく、熱心に課題に取り組んで壁掛け、サインスタンドを作っていました。しかし、1時間という工作時間では、今回の課題を完成するのがやっとで、工夫した点を皆の前で発表する時間が取れなかったのが残念でした。



「著作権」授業風景

知財創造教育支援委員会委員 高原千鶴子

「子どもアカデミー」江戸川区子ども未来館（第6回）

1. 日 時：令和3年9月12日（日） 14：00～16：00
2. 会 場：江戸川区子ども未来館
3. 対 象：小学校4年生～6年生／計12名
4. 講 師：知財創造教育支援委員会委員 高原千鶴子 山下滋之

授業の概要

江戸川区子ども未来館「子どもアカデミー」の前期ゼミ（全6回）の最終回。

ホワイトボードに記入したアジェンダをもとに、高原先生が授業の全体的な流れを説明した。

電子紙芝居のコーナーでは、4人の子供に参加してもらい、なかなかの盛り上がりだった。キヨじいを希望した男の子は、希望しただけあり、配役になりきっていた。ゴリオに手を挙げた女の子も、女の子なりのゴリオを卒なくこなしていた。

次いで、ICカード対応のコインロッカーを題材としたスライドを用い、コインロッカーの用途・課題・利便性などを考えてもらった。後半の3択クイズでは、機構・システム・ネーミング・画面デザインなどが「特許」「商標」「意匠」のどれに該当するかを、目を伏せた状態で挙手してもらった。想像以上に回答がばらけたことが印象的だった。

子どもたちの最大の楽しみである工作。今回は、ペーパータワーを個々に作成してもらった。

材料は画用紙12枚。制限時間いっぱいを使い切り、十人十色のオリジナルタワーが完成した。

第1審査はチップスターを載せて15秒キープすること。クリアした子は7名。

第2審査では、タワーの高さを評価した。

オプションコンテストとして、1人に2票を与え、タワーのデザイン性のランキングを行った。

高さにこだわり過ぎて直立性が疎かになった子もいれば、早々に高さを諦め、デザインにシフトチェンジした子もいた。総じて工作は、子供たちを生き生きさせる。

生徒のコメント（原文のまま）

ペーパータワーは思っていたよりもむずかしかったけど、とても楽しかったです。9月までのじゅぎょうでいろいろなことについて知れたので良かったです（5年）。いろいろな事のふくしゅうができた。そして、工作はどうしたらこわれないかをよく考えられた（5年）。考えるのが難しく色々なやんだけれど、安定して乗せることができて、うれしかった。最初は、何も分からなかったけれど、今はよく分かった。とても楽しかった。（6年）。

担当者のコメント

以下のメールを後日頂きました。「感想文は参加者全員が知財について強く意識づけられた

ようなポジティブなものばかりで担当としてうれしい限りです。」

担当講師の感想

昨今、駅構内などに配置されているコインロッカーからはカギが消えている。このような状況を踏まえると、カギ式のコインロッカーにおける「課題」は、生徒たちにはピンと来ない懸念もあった。しかし、子供たちは思った以上に柔軟で、勝手にプールや温泉施設のコインロッカーに機転を利かせ、課題の理解に至った。

とは言え、甘えてばかりもいられない。あらゆる教材の導入箇所に改訂の余地がありそうだ。

グループ工作の場合、パワーバランスに幾ばくかの偏りが生まれ、個性が埋もれてしまう子も存在する。1人に1作品の創作機会を与えると、どうだろう？『類似の作品が生まれるのではないか？』という心配もよそに、各々の個性は花開いた。人の真似はしないという意識が多く見てとれた。時代なのか。

将来を楽しみに想った。



授業風景

知財創造教育支援委員会委員 高原千鶴子、山下滋之

東海会

弁理士無料出張相談会

1. 日 時：令和3年10月14日（木）14：00～14：50
2. 場 所：豊橋サイエンスコア 1F Startup Garage
3. 対象者：デザイナー
4. 担 当：東海会東三河地区委員会
5. 内 容：相談件数1件

（1）発注した著作物の権利の帰属、譲渡契約等について

- ・著作権法の概要説明
- ・著作者人格権の特殊性の説明
- ・二次的著作物に関する権利の説明
- ・著作権の譲渡契約例の提示

今回の相談は、グッズ等の著作物の制作依頼を受注した場合において、著作権の権利の帰属や、事後的な改変、譲渡契約を円滑に行う上で重要な契約条項等について説明しました。

一般的に、受注者が発注者に対して成果物の納品やデータ受け渡しを行ったとしても、著作権の譲渡契約を締結していなければ、著作権は著作者側に留保されたままであり、また、契約書に「版權」という文言を使っていたりすることで各支分権を網羅的に譲渡できていない可能性がある場合や、二次的著作物に関する権利の処理が適正でない場合、著作者人格権の不行使特約が適正に出来ていない場合等、事後的なトラブル発生のリスクがあるケースが散見されます。

また、発注者と受注者とで著作権法に関する意識の差がある点や、リピート発注を見込んでいる著作者（受注者）が権利譲渡を躊躇しがちな点、著作権の権利期間の長さにより権利保有主体が変化し得る点等によって、発注者側又は受注者側の著作権及び著作者人格権に対する取扱いが不十分なままの状態で継続的に事業が行われてしまう場合があります。

今回の相談では、著作権法全体の概要を簡単に説明し、デザイナー側（受注者側）の観点で、著作者人格権、翻案権、二次的著作物に関する権利等の取扱いについて、譲渡契約交渉時にチェックすべきポイントを説明しました。また、発注者側が契約書に記載しがちな条項案を例示して、著作者側が気を付ける点についてアドバイスをしました。「版權」という言葉の意味についても、現・著作権法の成り立ちから説明しました。

また、立場（発注者・受注者等）や発注金額等によっても、譲渡契約の条項の文言やチェックポイント、注意点が変わることについても説明しました。

このようなケースは、市中でも散見されていますので、今後も著作権および著作者人格権の取扱いについて丁寧に説明し、弁理士こそが著作権の担い手であることを理解してもらうことが重要であると思料します。

東海会東三河地区委員会 石原五郎

休日パテントセミナー2021 in 豊橋

日 時、テーマ、講 師

(第1回) 令和3年8月21日(土) 13:30~16:00

「こんなにある！身近な知的財産権～知的財産権制度の概要～」

講 師：東海会東三河地区委員会 村田新也

対 象：中小企業の従業者、知的財産に関心のある方など13名

(第2回) 令和3年9月4日(土) 13:30~16:00

「意攻める！守る！～権利行使、権利侵害のお話～」

講 師：東三河地区委員会 委員 弁理士 浅田 信二

対 象：中小企業の従業者、知的財産に関心のある方など10名

(第3回) 令和3年9月18日(土) 13:30~16:00

「知的財産契約の基礎知識～秘密保持、共同研究、共同出願、ライセンス～」

講 師：東三河地区委員会 委員 弁理士 西川 隆記

対 象：中小企業の従業者、知的財産に関心のある方など8名

会 場：豊橋商工会議所

第1回

講師は初めての体験でした。今はネットで多くの解説動画が見られます。そのうえ品質が高いものも多い。知財分野においても状況は同じだと考えます。そのような動画と差別化を図るため（むしろ差別化を図らないと満足してもらえないのではと心配でした）、最近話題になった事案や自分自身の経験・考えを取り入れました。アンケートによれば13名の参加でおおむね満足して頂けてよかったと思います。ただ、資料作成やネタ探しに多くの時間を取りました。その時間・労力が少しでも報われるのであれば、動画を残し、オンラインでも視聴できるようにすればとも思いました。しどろもどろの解説だったので、決して一般公開するに耐え得る品質ではありませんが、休日パテントセミナーの目的はどこかに明文化されていると思いますが、動画公開はその目的に適うものだと考えます。

東海会東三河地区委員会 村田新也

第2回

オンラインでの開催で、聴講者は10名でした。セミナーは、「導入」、「特許権侵害シミュレーション」、「商標権侵害シミュレーション」、「裁判以外による紛争解決」の4部構成とし、「導入」では、知的財産権関係の訴訟件数、訴訟の当事者、判決の統計等を用いて、知的財産権の

紛争の現状を説明しました。「特許権侵害シミュレーション」に多くの時間を割き、実際にあった事例（判例）を基に、特許権者側、侵害被疑者側の立場に立って、紛争の始まりから終わりまでどのようなことが行われるか、当事者になったときの注意点等を説明しました。「商標権侵害シミュレーション」では、実際にあった事例（判例）を基に、商標の類否がどのように判断されるかを主に説明しました。「裁判以外による紛争解決」では、調停制度、仲裁制度、判定制度の概要を説明しました。

質疑は、チャットではありませんでしたが（チャット等で随時受け付け可能としていました）、特許のクレームの解釈について質問があり、権利範囲を正しく把握することの重要性を説明することができ、良かったと思います。

東海会東三河地区委員会 浅田信二

第3回

オンライン開催であったこともあり、聴講者は7名と少人数でした。講演では、第1部として契約の基本的な考え方と契約書のフォーマットについて説明を行い、第2部として秘密保持契約、共同開発契約、共同出願契約、ライセンス契約と契約が特に重要になる共同開発の流れに沿って知財関連契約の説明を行いました。

第1部では、双方合意により契約は成立するが、契約書は後のトラブル回避の為に必要になるものであり、原則は双方合意の内容が重要であることについて特に説明しました。

第2部では、各契約について相手方と合意すべき内容と、契約にまつわる判例を紹介して、実際に生じうるトラブルについて説明しました。質疑応答では、講演の内容にとどまることなく聴講者が抱える悩みについて簡単ではあるが説明できたことが良かったです。

東海会東三河地区委員会 西川隆記

週末パテントセミナー2021 in 静岡（静岡会場第1回）

1. 日 時：令和3年10月1日（金） 18：30～20：30
2. 場 所：B-nest 静岡市産学交流センター プレゼンルーム
3. テーマ：特許実務入門～今こそ、発明提案の質を向上させよう！～
4. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など21名
5. 講 師：東海会静岡県委員会 中野雅章
6. 内 容：

「特許実務入門～今こそ、発明提案の質を向上させよう！～」と題した講義が行われました。

知的財産の基礎的な説明から、特許調査、出願、登録について、事例や体験談を交えた講義が行われ、興味深く拝聴しました。また、ところどころに聴講者への問題を出題するなど、聴講者を飽きさせない工夫がなされていました。

特許調査に関する説明では、J-Platpatを検索ツールとしてIPC等の検索タームを利用した調査方法を説明してくれました。また、検索タームの概要を写真を交えてわかりやすく説明されていました。

発明の質を高めるための施策として、発明発掘、出願、審査請求、登録後の各段階において失敗談を交えて実際に経験されたこと等を示されていました。ここでは、調査やレビューの重要性、出願原稿の質向上のための施策など多種多様な施策を説明してもらいました。

士業や発明家の方にも参考になる内容でしたが、特に企業の知的財産部門の方には自社の知財活動のヒントが得られる有意義な講義だったと感じます。



セミナーの様子

東海会静岡県委員会 副委員長 石垣春樹
委員 八木秀幸

週末パテントセミナー 2021in 静岡 (浜松会場第1回)

1. 日 時：令和3年10月8日(金) 18:30～20:30
2. 場 所：アクトシティ浜松研修交流センター
3. テーマ：特許実務入門～今こそ、発明提案の質を向上させよう！～
4. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など16名
5. 講 師：東海会静岡県委員 中野雅章
6. 内 容：

「特許実務入門～今こそ、発明提案の質を高めよう！～」と題し、1. 知的財産とは、特許とは、2. 特許調査、3. 発明発掘～出願準備、4. 特許出願から登録まで、5. 特許権侵害事件、6. 質疑応答のメニューで、講義が行われました。

企業での開発部門及び知的財産部門での豊富な経験を有する講師により、企業内での発明発掘をどのように行えばよいかの考え方や進め方の詳細の解説がなされました。その前提となる知的財産の概要、その中に位置づけられる特許の成立までの流れ、特許調査の具体例と成功例/失敗例、出願から登録についても丁寧な説明がありました。また、他社から警告を受けたとき、あるいは、他社の模倣品を発見したときの対応についても、体験談を含めてお話がありました。

本セミナーは緊急事態宣言明け直後となり、運営上の心配がありました。しかしながら、例年通りの参加があり、例年以上に多くの質問が寄せられました。その質疑応答を通し、参加者には企業での知財の現場の理解をより深めていただけたものと思います。



東海会静岡県委員会 副委員長 田口滋子
委員 松本直樹

週末パテントセミナー 2021in 静岡 (静岡会場第2回)

1. 日 時：令和3年10月15日（金） 18：30～20：30
2. 場 所：B-nest 静岡市産学交流センター
3. テーマ：活用しましょう商標制度！～意匠登録の併用から BtoB ブランドまで～
4. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など21名
5. 講 師：中村知公会員
6. 内 容：

前半は、商標の力、商標の種類について、たくさんの実例と経験に基づき分かりやすく説明いただきました。多くの図や写真のあるスライドと軽快な語り口調により、下を向いて配布資料を見る方はなく、受講者は顔を上げて、うなずきながら説明を聞いていました。

後半の、商標の出願から登録、海外商標の保護の説明では、受講者の興味や知的好奇心が益々刺激され、スライドに目はくぎ付け、耳は先生の声に集中している様子が、ありありと分かりました。

最後に、短い時間ではありましたが、意匠登録との併用や BtoB ブランドの説明は、色々な業種の方に有意義であったと感じました。

質問にも丁寧にご回答いただき、質問者だけでなく他の参加者にも大変参考になるものでした。

商標登録の重要性、登録商標の使用方法、先行登録商標の調査の必要性、海外進出の際の注意点、BtoB ブランドの価値の高さ等の説明は、商標の知識がほとんどない方、商標に携わり知識を有している方、既に長く事業を行っている方、新たに事業を始めようとする方、など、参加された全て方の興味を引き、商標への理解を深めて頂くことができたと確信できるものでした。そして、静岡県での商標の保護と活用の促進に寄与できる大変有意義な講義でした。



セミナーの様子

東海会静岡県委員会 関谷綾子、出雲暖子

週末パテントセミナー 2021in 静岡 (浜松会場第2回)

1. 日 時：令和3年10月22日（金） 18：30～20：30
2. 場 所：アクトシティ浜松研修交流センター
3. テーマ：活用しましょう商標制度！～意匠登録の併用から BtoB ブランドまで～
4. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など16名
5. 講 師：中村知公会員
6. 内 容：

「物言わぬセールスマン」である商標のちからを示され、様々な実例を交えながら、商標制度、海外での保護、意匠権と商標権の併用、BtoB ブランドといった内容を説明いただきました。商標の出願や使用前の調査が大切であり、特許権侵害だと設計変更で対応できる場合もあるが、商標権侵害だと使用自体ができなくなることを説明されました。調査しないと、一から積み上げた努力が無になり、信用が失墜し、販売中止からお詫び行脚まで大変な目に遭うことを痛感しました。

海外で代理店を通してビジネスをする場合の留意点として、その国での商標権取得の重要性も述べられました。実際に海外の代理店自らが、現地でその商標権を取得するケースがあり、代理店契約解消後に問題が生じた例を紹介されました。商標の国際出願は、海外の代理人を通さずに比較的安価にできるので、利用を検討されると宜しいとのことでした。

中村会員の軽妙な語り口と、興味深い逸話を織り交ぜた説明により、あっという間の2時間でした。日本が弱いとされるブランド作りの重要性がより深く理解できたセミナーでした。受講者からは「面白かった」、「分かり易かった」、「ためになった」という声が多く挙がっていました。



講義の様子

東海会静岡県委員会 副委員長 田口滋子、絹川将史

関西会

第1回知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Café

1. 日 時：令和3年9月30日（木）14：00～16：00
2. 場 所：クリエイション・コア東大阪、オンライン
3. テーマ：中小企業・スタートアップと公的研究機関の間における共同研究契約について
～公的研究機関の活用で更なる飛躍を！～
4. 講 師：島田雅之会員
5. 参加者：大企業・中小企業・地方自治体・商工会議所・国立研究機関・公的金融機関の担当者29名（会場2名、WEB27名）

6. 内 容：

最初に、公的研究機関で開発された技術に関連する最新ニュースの紹介がありました。

次いで、中小企業が公的研究機関と共同研究を行う際の契約上の留意点が解説されました。解説は共同研究契約書を見ながら行われました。例えば、研究目的、研究成果の帰属、不実施保証などの項目について解説されました。

各項目について、過去に起こった問題、関連する裁判例を示した上で、具体的に検討すべきポイント等の説明がありました。

関西会知財普及・支援委員会 西村伸也

九州会

「知財力セミナー ～発明トレーニング～」 宮崎県立宮崎海洋高等学校

1. 日 時：令和3年9月14日(火) 13:15～15:25
2. 場 所：宮崎県立宮崎海洋高等学校
3. 対 象：海洋科学科1年生(64名)
4. 講 師：九州会 園田康弘会員
5. 内 容：

当初、体育館での講義の予定でしたが、コロナ禍における宮崎県の「緊急事態宣言」発令期間中であり、校内リモート講義に変更されました。視聴覚教室にセミナー担当の草野先生およびシステム担当の先生および園田の3名が在席し、聴講する生徒たちは、パソコンが1台／一人ずつ用意された別教室でのリモート講義となりました。リモートセミナーのゲストはある程度経験済みでしたが、ホストは初めてであり、操作方法等で分からない点があり、途中で通信が切断するなどの不具合がありました。学校がどのような環境を使用するか、可能であれば事前にテストしておけば、もっとスムーズな講義ができたと思います。

講義内容は、上述した弁理士会の資料を用いて行いましたが、本校は知的財産に関する授業計画を年間カリキュラムに取り入れており、同資料については前年も講義で使用したとのことでした。本講義前にも、まだ一年生ですが既に数回の知財授業を受講しているとのことでした。他校に比べ、3年後には、生徒のみなさん、かなり知的財産に関する知識が向上することが期待されます。

本校は、I N P I Tの令和3年度「知財力開発校支援事業」に採択されており、知的財産教育に熱心に取り組まれており、日本弁理士会としても今後も継続して支援すべきと考えます。また、海洋学科は県内に本校だけという特殊な事情もあり、担当の海洋学科の先生の異動がないので、同じ先生が長期に亘って知財教育の担当をすることができ、知財教育環境が非常に整っていると感じました(県立高校は数年で先生の異動があると聞いています)。

先生からのご要望もあり、資料に沿って演習も行い、生徒たちに「傾いた机上でも転がりにくい鉛筆」のアイデアを発表してもらいましたが、鉛筆の構造そのものではなく、鉛筆の外部に凸器、吸盤、ゴムのグリップを付けて転がりにくくする等、ユニークなアイデアが多数提案されました。

九州会 園田康弘

2

支援活動一覧表（12月から）

※緊急事態宣言の発令等により中止または延期になっている場合がございます。

相 談

北海道会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道会事務所	北海道会所属 弁理士

東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮城	毎週火曜日 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東北会事務所	東北会所属弁理士

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
茨城	22.01.27	SAT テクノロジー・ショーケース 2022	つくば国際会議場 オンライン開催に変更する場合有り	茨城委員会
埼玉	21.04.01～ 22.03.31	令和3年度農業経営者総合サポート事業 (専門家派遣)	(公社)埼玉県農林公社・各農林振 興センター(8カ所)	飯塚道夫 石塚勝久
千葉	21.12.01 22.02.02 22.03.02	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (市川商工会議所)	市川商工会議所	角田朗 山川啓 若田充史
	21.12.01 21.12.15 22.01.05 22.01.19 22.02.02 22.02.16 22.03.02 22.03.16	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	相田悟 高田大輔 鈴木一永 上村陽一郎 堀宏光 八木田智
	21.12.02 21.12.16 22.01.20 22.02.03 22.02.17 22.03.03 22.03.17	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	日向麻里 高松武生 田久保泰夫 松本龍太郎
	21.12.07 22.01.11 22.02.01 22.03.01	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (木更津商工会議所)	木更津商工会議所	矢上礼宣 神崎正浩 高橋洋平
	21.12.14 22.02.08	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (成田商工会議所)	成田商工会議所	高橋昌義 上村陽一郎
	21.12.21 22.01.18 22.02.15 22.03.15	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (習志野商工会議所)	習志野商工会議所	中村裕行 加藤義博
	21.12.28 22.01.25 22.02.22 22.03.22	2021年度弁理士による特許無料相談会 (東葛テクノプラザ)	東葛テクノプラザ	浅井淳 八木田智 山川啓 中村裕行 鈴木一永

2. 支援活動一覧表（12月から）／相談

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師（弁理士、他）
東京	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室	弁理士会館	関東会所属弁理士
	21.12.09 22.01.13 22.02.10 22.03.10	2021年度下期知財無料相談会（町田）	町田新産業創造センター又はオンライン	本谷孝夫 下田一弘 保坂俊 三原秀子
	21.12.09 22.01.13 22.02.10 22.03.10	2021年度東京商工会議所専門相談	東京商工会議所中小企業相談センター	齋藤理絵 高原千鶴子 須藤修三 清水聡子
	21.12.21 22.01.18 22.02.15 22.03.15	2021年度下期多摩地域無料知的財産相談会	たましん事業支援センター (Winセンター) 又はオンライン開催	下村和夫 三原秀子 相原礼路 深澤潔
	21.12.24 22.01.28 22.02.25 22.03.25	2021年度下期BusiNest無料知的財産相談会	BusiNest 内会議室又はオンライン	上田精一 濱田修 深澤潔 本谷孝夫
	22.02.17～19	第15回としま MONO づくりメッセ	サンシャインシティ	東京委員会委員
神奈川	21.12.09 22.01.13 22.02.10 22.03.10	令和3年度知財相談窓口 (IDEC)	(公財) 横浜企業経営支援財団相談窓口	青木充
	21.12.10 21.12.24 22.01.14 22.01.28 22.02.25 22.03.11 22.03.25	令和3年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館	坂田ゆかり 久保雅裕 岩崎孝治 和泉順一 藤巻正憲 金子正彦 三宅康雅 大野玲恵 伊藤哲也
	22.02.02～10	第43回工業技術見本市 「テクニカルショウヨコハマ2022」	パシフィコ横浜、オンライン開催	神奈川委員会委員
山梨	21.12.14 22.01.11 22.02.08 22.03.08	令和3年度弁理士による特許無料相談会 (富士吉田)	富士吉田商工会議所	堀内正優 田中正男 土橋博司 望月義時

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師（弁理士、他）
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海会事務所	東海会所属弁理士

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式) ※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措 置等の期間中は電話相談のみ開催	京都府北部：舞鶴商工会議所 京都府中部：担当弁理士の事務所 又はオフィス・ワン四条烏丸 京都府南部：京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式) ※電話相談とウェブ相談のみ開催 ※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措 置等の期間中はウェブ相談のみ開催	関西会事務所	関西会所属弁理 士
奈良	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	知的財産無料相談 (要予約・個人面談方式) ※電話相談のみ開催	奈良県北部：アクティ奈良 奈良県中部：橿原商工会議所 奈良県南部：五條市商工会	奈良地区会所属 弁理士

中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
広島	毎週水曜日 (13:00～15:00)	常設知的財産相談室	中国会事務所	中国会所属弁理士

四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
徳島	第1水曜日(偶数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	工業技術センター	四国会所属弁理士
香川	第2水曜日 13:00～15:00	知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	丸亀市市民交流活動センター 「マルタス」	四国会所属弁理士
	第2・4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国会事務所	四国会所属弁理士
愛媛	第1月曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	四国会所属弁理士
	第2木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	四国会所属弁理士
	第3木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	四国会所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	四国会所属弁理士

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
福岡	毎週木曜日 10:00～15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	九州会事務所	九州会所属弁理士

講演

北陸会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
福井	21.12.11	少年少女発明クラブ知的財産授業	福井市少年少女発明クラブ	北川泰隆 岡倉誠

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
千葉	22.01.13	知的財産特別授業	東海大付属市原望洋高等学校	金子正彦 相田悟
東京	21.12.13～23 のいずれか	東京都立工芸高等学校	東京都立工芸高等学校	潮太郎 上田精一
	22.01.18	中小企業ゼネラリスト要請講座	オンライン開催	竹本如洋
	22.02.05 又は 26	台東区少年少女発明クラブ	生涯学習センター	岩永勇二 松本公一
神奈川	21.10.05～ 22.10.04	神奈川県知的財産活用アドバイザー	神奈川県横浜市中区日本大通 1	藤巻正憲 樋口正樹 青木充
	21.12.02	知的財産セミナー	オンライン開催	数田豊 三宅康雅
	21.12.16 22.02.08 22.03.08	図書館で学ぶ知的財産講座	神奈川県立川崎図書館	栗田由貴子 高木康志 乙部孝
	22.01.27 22.03.03	令和3年度 企業関係者と弁理士の知財研究会	神奈川県立川崎図書館	保科敏夫 鈴木一徳
	22.01.28	知的財産特別授業	横浜市もえぎ野中学校	美川公司
	22.02.04	第43回工業技術見本市 「テクニカルショウヨコハマ2022」 併催知的財産セミナー	パシフィコ横浜	坂田ゆかり 青木充 金沢彩子

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
愛知	21.12.02 21.12.09 21.12.16 21.12.23 22.01.13 22.01.20 22.01.27	日本弁理士会東海会協力講座 「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	今野佳洋 伊藤正典 寺本諭史 岡浩喜 菊谷純 教育機関支援機構 運営委員
	21.12.13 21.12.20 22.01.17 22.02.07 22.02.28	日本弁理士会東海会協力高蔵小学校「発明クラブ」	名古屋市立高蔵小学校	教育機関支援機構 運営委員
	21.12.18 22.01.15	休日パテントセミナー in 名古屋	名古屋商工会議所	山田健司 谷口緑理 並河伊佐夫 角谷智広
	22.01.20 22.03.17	中小企業のための知財経営サロン	東海会事務所	知的財産支援委員
三重	21.12.20	知的財産特別授業	三重県立四日市商業高等学校	岡浩喜

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)	
京都	21.12.02	知的財産特別授業	木津川市立南加茂台小学校	三方英美 富田光治	
大阪	21.12.01	知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Cafe (第3回) 「コンテンツビジネス・動画配信における知的財産の留意点」	クリエイション・コア東大阪、オンライン開催	清水三沙	
	21.12.06	知的財産特別授業	藤井寺市立藤井寺西小学校	福島芳隆	
	21.12.07	知的財産特別授業	堺市立新金岡東小学校	飯田淳也 淡路俊作	
	21.12.15	三会協働知財支援プロジェクト 企業力向上セミナー2021「中小企業の資金調達・補助金獲得～事業計画策定における会計・知財・法務のポイント～」	オンライン開催	竹内心作氏(株式会社地域金融ソリューションセンター代表) 弁理士・中小企業診断士後藤昌彦(株式会社IPMaaCurie) 公認会計士吉永徳好氏 弁護士富田信雄氏 弁理士八木敏安	
	22.01.22	パテントセミナー2021(第1回) 「特許・実用新案入門」	オンライン開催	宮本亮史	
	22.01.22	パテントセミナー2021(第2回) 「意匠・商標入門 ～100分でわかる意匠・商標の基礎～」	オンライン開催	五郎丸正巳	
	22.01.29	パテントセミナー2021(第3回) 「中小企業におけるブランド戦略」	オンライン開催	齊藤整	
	22.01.29	パテントセミナー2021(第4回) 「特許権譲渡における価値評価ー知財デューデリジェンスを通してみる特許権の価値ー」	オンライン開催	齊藤尚男	
	22.02.05	パテントセミナー2021(第5回) 「著作権とライセンスの実務」	オンライン開催	柴田純一郎	
	22.02.05	パテントセミナー2021(第6回) 「これだけは押さえておきたい! 知的財産訴訟の“いま”」	オンライン開催	森本純	
兵庫	21.12.14	知的財産特別授業	神戸市立鹿の子台小学校	小林義周 岡恵	
	21.12.14	知的財産特別授業	兵庫県滝川第二中学校	吉岡亜紀子	
	奈良	21.12.11	知的財産権講座「知的財産制度概要～そのアイデア弁理士が守ります～」	奈良県立図書情報館	松山徳子

四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
高知	21.12.13	知財セミナー(商標・意匠)	オンライン開催	中越貴宣

2. 支援活動一覧表（12月から）／講演／その他

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
福岡	21.11月～12月	工業高校知財学習会(知財授業)	福岡県立苅田工業高等学校	松本秀治
	21.12.18	少年少女発明クラブ知的財産授業	くるめ少年少女発明クラブ	隅田俊隆 富永慎太郎
	22.03月	工業高校知財学習会(知財授業)	福岡県立戸畑工業高等学校	松本秀治
大分	未定	少年少女発明クラブ知的財産授業	豊後高田少年少女発明クラブ	下田正寛 富永慎太郎

その他

東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
宮城	21.12.07	第34回みやぎ発明くふう展・表彰式	ホテル白萩	藤田正広

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
埼玉	21.12.03 21.12.10 21.12.17 21.12.24 22.01.07 22.01.21 22.01.28 22.02.08	埼玉大学寄附講義	埼玉大学	根岸裕一 備後元晴 寺尾康典
	22.07月頃	弁理士の日記念イベント2022	未定	埼玉委員会委員、他
千葉	21.09月～12月	千葉工業大学寄附講義	千葉工業大学	上村陽一郎 高橋洋平 尾田高美 八木田智 黒田義博
東京	21.12.07 21.12.14 21.12.21 22.01.11 22.01.18 22.01.25 22.02.01	東京農工大学	東京農工大学 府中キャンパス	相原礼路
	21.12.08	令和3年度東京都中小企業知的財産シンポジウム	イイノホール	東京委員会委員 委員
	22.09月～23.02月 (毎週月曜日)	東京農業大学	東京農業大学(世田谷キャンパス)	森山朗
神奈川	22.04月～22.08月 (毎週火曜日)	東京農業大学	東京農業大学(厚木キャンパス)	美川公司
山梨	21.11.12～ 22.02.28	山梨テクノICTメッセ2021	オンライン開催	山梨委員会委員

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
愛知	21.12.04	あいち少年少女創意くふう展 2021・表彰式	産業技術記念館	田中敏博
	22.01.20	令和3年度工業技術グランプリ審査委員会	名古屋市工業研究所	三浦高広

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
大阪	21.12.08～09	大阪勤業展 2021	ATC ホール	知財普及・支援委員会委員

中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
鳥取	21.12.04	第63回鳥取県発明くふう展・表彰式	とりぎん文化会館	中西康裕
島根	21.12.09	知的財産特別授業	雲南市立加茂中学校	舘佳耶
岡山	21.12.07	第10回岡山県児童生徒発明くふう展・表彰式	テクノサポート岡山	船曳崇章
	21.12.07	2021 岡山県未来の科学の夢絵画展・表彰式	テクノサポート岡山	船曳崇章
広島	21.12.02～03	職員研修	合人社ウエンディひと・まちプラザ	保坂幸男

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
福岡	未定	第64回福岡県児童生徒発明くふう展(福岡)・審査会	中小企業振興センター	隅田俊隆
沖縄	21.12.11	第38回未来の科学の夢絵画展・表彰式	沖縄県立博物館・美術館 県民ギャラリー2	松本浩一郎 本堂裕司

3

支援活動一覧表（11月分）

相 談

北海道会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道会事務所	北海道会所属 弁理士
	21.11.30	北洋銀行知財ビジネスマッチング	TKP ガーデンシティ PREMIUM 札幌大通	北海道会所属 弁理士

東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮城	毎週火曜日 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東北会事務所	東北会所属 弁理士

北陸会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
石川	21.11.11	常設知的財産相談室	北陸会事務所	水野友文

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
埼玉	21.04.01～ 22.03.31	令和3年度農業経営者総合サポート事業 (専門家派遣)	(公社)埼玉県農林公社・各農林 振興センター(8か所)	飯塚道夫 石塚勝久
千葉	21.11.02	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (木更津商工会議所)	木更津商工会議所	矢上礼宣 神崎正浩 高橋洋平
	21.11.04	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	日向麻里 高松武生
	21.11.04 21.11.18	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	日向麻里 高松武生 田久保泰夫 松本龍太郎
	21.11.10	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (市川商工会議所)	市川商工会議所	角田朗
	21.11.10 21.11.17	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	相田悟 堀宏光
	21.11.16	2021年度	東葛テクノプラザ	浅井淳
	21.11.16	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (習志野商工会議所)	習志野商工会議所	中村裕行
東京	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室	弁理士会館	関東会所属弁理 士
	21.11.03	第19回板橋区と共催・11土業合同事業 と暮らしの無料相談会	板橋区立グリーンホール	東京委員会委員
	21.11.11	2021年度下期知財無料相談会(町田)	町田新産業創造センター又はオン ライン開催	深澤潔
	21.11.11	2021年度東京商工会議所専門相談	東京商工会議所中小企業相談セン ター	藤岡茂
	21.11.11 21.11.12	第25回いたばし産業見本市 製造と加工技術展2021(ハイブリッド 開催)	植村記念加賀スポーツセンター& オンライン開催	松本慎一郎 鈴木康介 川崎仁 澁川喜和夫
	21.11.16	2021年度下期多摩地域無料知的財産相 談会	たましん事業支援センター(Win センター)又はオンライン開催	保坂俊
	21.11.24～26	産業交流展2021	東京ビッグサイト南展示棟 (リアル展示会+オンライン展示会)	東京委員会委員
21.11.26	2021年度下期 BusiNest 無料知的財産 相談会	BusiNest 内会議室又はオンライン 開催	下村和夫	

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
神奈川	21.11.12 21.11.26	令和3年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館	坂田ゆかり 久保雅裕 岩崎孝治 和泉順一 藤巻正憲 金子正彦 三宅康雅 大野玲恵 伊藤哲也
	21.11.11	令和3年度知財相談窓口 (IDEC)	(公財) 横浜企業経営支援財団相談窓口	青木充
	21.11.16～ 21.11.26	第14回川崎国際環境技術展	オンライン開催	神奈川委員会委員
山梨	21.11.09	令和3年度弁理士による特許無料相談会(富士吉田)	富士吉田商工会議所	望月義時

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海会事務所	東海会所属弁理士

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式) ※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置等の期間中は電話相談のみ開催	京都府北部：舞鶴商工会議所 京都府中部：担当弁理士の事務所 又はオフィス・ワン四條烏丸 京都府南部：京田辺市商工会館	京都地区会所属弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式) ※電話相談とウェブ相談のみ開催 ※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置等の期間中はウェブ相談のみ開催	関西会事務所	関西会所属弁理士
奈良	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	知的財産無料相談 (要予約・個人面談方式) ※電話相談のみ開催	奈良県北部：アクティ奈良 奈良県中部：橿原商工会議所 奈良県南部：五條市商工会	奈良地区会所属弁理士

中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
広島	毎週水曜日 (13:00～15:00)	常設知的財産相談室	中国会事務所	中国会所属弁理士

3. 支援活動一覧表（11月分）／相談

四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
徳島	第1水曜日(偶数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	工業技術センター	四国会所属弁理士
香川	第2水曜日 13:00～15:00	知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	丸亀市市民交流活動センターマル タス	四国会所属弁理士
	第2・4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国会事務所	四国会所属弁理士
愛媛	第1月曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	四国会所属弁理士
	第2木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	四国会所属弁理士
	第3木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	四国会所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	四国会所属弁理士

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
福岡	毎週木曜日 10:00～15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	九州会事務所	九州会所属弁理士

講演

東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
福島	21.11.28	郡山市少年少女発明クラブでの知財授業	郡山市ふれあい科学館スペースパーク	齋藤昭彦 若山剛

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
埼玉	21.11.26	知的財産セミナー	オンライン開催	寺尾康典 柴崎拓也
千葉	21.09月～21.12月	千葉工業大学寄附講義	千葉工業大学	上村陽一郎 高橋洋平 尾田高美 八木田智 黒田義博
東京	21.11.01	特許動向調査委員会特許セミナー	光産業技術振興協会又はオンライン開催	阿部公威
	21.11.05	(公財) 世田谷区産業振興公社セミナー	世田谷区産業プラザ	斎藤理絵
	21.11.25	知的財産セミナー	オンライン開催	篠原淳司 小川一
神奈川	21.10.05～ 22.10.04	神奈川県知的財産活用アドバイザー	神奈川県横浜市中区日本大通 1	藤巻正憲 樋口正樹 青木充
	21.11.04	図書館で学ぶ知的財産講座	神奈川県立川崎図書館	金子正彦
	21.11.24	知的財産セミナー	オンライン開催	砂場哲郎 渡辺真康
	21.11.25	令和3年度企業関係者と弁理士の知財研究会	神奈川県立川崎図書館	保科敏夫 鈴木一徳

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
長野	21.11.26	知的財産出前授業	長野県立上田千曲高等学校	高田珠美 傳田正彦 國井久美子
岐阜	21.11.05	週末パテントセミナー in 岐阜	じゅうろくプラザ	吉安裕史 各務幸樹
静岡	21.11.01	富士宮市主催事業者向け「著作権入門」	富士宮市役所	相羽洋一
	21.11.05	週末パテントセミナー in 浜松	アクトシティ浜松研修交流センター	坂野史子
	21.11.17	富士宮高校キャラクターの知財活用について	静岡県立富士宮北高等学校	東山裕樹
	21.11.28	静岡県学生児童発明くふう展	静岡県庁	長谷川和家

3. 支援活動一覧表（11月分）／講演

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
愛知	21.11.04 21.11.18 21.11.25	日本弁理士会東海会協力講座 「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	オンライン開催	中山英明 浅野令子
	21.11.11	日本弁理士会東海会協力講座 「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	杉田一直 高田珠美 菊谷純 北裕介 瀧川彰人 塩谷尚人
	21.11.11	「著作権の扱い方」	愛知県立杏和高等学校	山本喜一
	21.11.19	中小企業のための知財経営サロン	東海会事務所	知的財産支援委員
	21.11.20	休日パテントセミナー in 名古屋	名古屋商工会議所	野崎仁嗣 朝倉美知
	21.11.22	発明クラブ	名古屋市立高蔵小学校	教育機関支援機構 構運営委員
	21.11.30	(公財) あいち産業振興機構設立 50 周年 記念連携セミナー	ウィンク愛知	山田稔
	21.11.30	自動車関連企業セミナー	オンライン開催	早川尚志
三重	21.11.12	知財広め隊事業 「週末パテントセミナー in 津」	プラザ洞津	尾鍋組 伊藤寿浩 岡浩喜 和気光

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
大阪	21.11.08	知的財産特別授業	大阪府立豊中高等学校 能勢分校	瀧美元幸 立川伸子
	21.11.12	知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Cafe (第2回) 「特許に代わる意匠活用の基礎知識および ハーグ制度について」	クリエイション・コア東大阪、 オンライン開催	謝博超
	21.11.20	知的財産特別授業	大阪市立鶴見橋中学校	道坂伸一 三方英美 村上太郎
兵庫	21.11.08	知的財産特別授業	姫路市立増位中学校	水田慎一 佐々木達也 倉橋和之
	21.11.24	知的財産特別授業	兵庫県立兵庫工業高等学校	柳瀬智之 古田昌稔

四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
愛媛	21.11.16	知財授業	愛媛県北条高等学校	村上武栄
	21.11.19or 21.11.26or 22.1.21	知財授業	愛媛県八幡浜工業高等学校	中川勝吾
高知	21.11.16	知財セミナー(著作権)	オンライン開催	城田晴栄
	21.11.25	知財セミナー(ブランド戦略・地域団体 商標)	オンライン開催	橋本京子

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
福岡	21.11月～12月	工業高校知財学習会(知財授業)	福岡県立苅田工業高等学校	松本秀治

その他

東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
岩手	21.11.16	第57回岩手県発明くふう展・表彰式	岩手県工業技術センター	野崎俊剛
	21.11.19	令和3年度地方発明表彰・表彰式	ホテルメトロポリタン盛岡	若山剛
秋田	21.11.01	第70回秋田県発明展・表彰式	道の駅あきた港ポートタワー・セリオン	佐々百合子
福島	21.11.09	第67回福島県発明展・審査会	郡山市労働福祉会館	鈴木俊二
	21.11.14	第67回福島県発明展・表彰式	郡山市労働福祉会館	鈴木俊二

北陸会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
富山	21.11.24	第59回富山県発明とくふう展・表彰式	富山県民会館	笈田博章

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
埼玉	21.11.05	埼玉大学寄附講義	埼玉大学	根岸裕一 備後元晴 寺尾康典
	21.11.12			
	21.11.19			
東京	21.11.02	東京農工大学	東京農工大学 府中キャンパス	高橋一哉
	21.11.09			
	21.11.16			
	21.11.23			
	21.11.30			
	21.11.11 又は 12	日本泌尿器内視鏡学会総会	パシフィコ横浜又はオンライン開催	堀宏光
山梨	21.11.12 ~ 22.02.28	山梨テクノ ICT メッセ 2021	オンライン開催	山梨委員会委員

3. 支援活動一覧表（11月分）／その他

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
長野	21.11.12	令和3年度関東地方発明表彰(長野)・表彰式	メルパルク長野	田中敏博
三重	21.11.17	令和3年度中部地方発明表彰(三重)・表彰式	都ホテル四日市	田中敏博

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
大阪	21.11.07	第50回大阪府生徒・児童教職員発明くふう展・表彰式	ATC エイジレスセンター	田中達也
奈良	21.11.17	第78回奈良県児童・生徒発明くふう展・表彰式	イオンモール大和郡山	小野淳史

中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
島根	21.11.06	第24回島根県学生児童発明くふう展・表彰式	出雲科学館	田辺義博
岡山	21.11.15	第85回岡山県児童生徒発明くふう展・審査会	テクノサポート岡山	船曳崇章
	21.11.15	2021岡山県未来の科学の夢絵画展・審査会	テクノサポート岡山	船曳崇章

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
熊本	21.11.04	第56回熊本県発明工夫展・表彰式	益城町文化センター	富永慎太郎
宮崎	21.11.20	第80回宮崎県学校発明くふう展・表彰式	宮崎県庁	園田康弘
沖縄	21.11.19	第38回未来の科学の夢絵画展・審査会	沖縄産業支援センター	松本浩一郎

コンテンツビジネス・動画配信における知的財産の留意点

◆日時:令和3年12月1日(水) 14:00~16:00

コロナ禍によりリアル展示会が減少する中で、製品紹介の動画配信やインターネット上での広告活動を積極的に行う企業が増えています。そこで、コンテンツビジネスや動画配信における知的財産の留意点について、著作権法・商標法を中心にお話します。

- 内容
1. デジタルコンテンツに関連する法律は？
 2. なぜ、著作権が重要なのか？
 3. 商標はデジタルコンテンツに関係ない？
 4. 製品動画は権利の宝庫？
 5. 動画配信に権利は関係ない？
 6. フリー素材ほど怖いものはない？
 7. 対価を払えば権利はもらえる？
 8. トラブルを防ぐためには？



講師: 弁理士 清水 三沙 先生 (齊藤国際商標事務所所属)

講師プロフィール: 清水 三沙 先生

齊藤国際商標事務所にて、商標弁理士として国内外の商標をメインに、著作権や不正競争防止法のケースも扱う。また、INPIT 知財総合支援窓口 知財専門家(登録専門家)として、中小企業の商標に関する相談・支援も多数行う。セミナー講師としては、クライアントからの要望により定期的に社内セミナーを開催する他、龍谷大学で非常勤講師として学生に商標・意匠の講義を行う。

◆会場: クリエイション・コア東大阪北館3階 309号室

(東大阪市荒本北1-4-17) 近鉄けいはんな線「荒本駅」下車5分

◆定員: 会場 20名 Web 50名 ※先着順

◆申込 「インターネット」または「FAX」

※Web受講の場合はインターネットから申し込みください。

◆お問合せ

ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)

(担当:山崎・千田) TEL:06(6748)1052

参加申込書 (FAX06-6745-2362) ※お一人ずつお申し込みください。切り取らずこのままFAXして下さい。

参加者氏名		企業名 部署・役職	
電話番号		FAX番号	
e-Mail			
<input type="checkbox"/> 会場受講		※Web受講の方はインターネットから申し込みください	
住所	〒		

※本セミナー参加申込にかかる個人情報は、主催者間で共有するとともに、当日の受付・連絡、本セミナーの目的及び今後の調査並びに各種セミナー情報の提供のために使用し、他の目的には使用しません。(※MOBIOは大阪府・(公財)大阪産業局・(株)コンベンションリンケージの3者で運営しています。)

★★★ 新型コロナ感染予防にご協力をお願いします ★★★

- ・受講時にはマスクを着用ください。 ・会場入口にて手指消毒のうえご入場ください。
- ・当日発熱など体調がすぐれない場合は、受講をお控えください。 ・「大阪コロナ追跡システム」をご利用ください。

常設知的財産相談室(無料)

※すべて事前予約制です。

北海道会

☎ 011-736-9331

URL: <http://jpaa-hokkaido.jp/>

相談時間: 毎週火曜日・金曜日 / 14:00 ~ 16:00

東北会

☎ 022-215-5477

URL: <https://www.jpaa-tohoku.jp/>

相談時間: 毎週火曜日 / 13:00 ~ 16:00

北陸会

☎ 076-266-0617

URL: <https://www.jpaa-hokuriku.jp/>

相談時間: ※相談日はホームページをご覧ください。

関東会

☎ 03-3519-2707

URL: <https://www.jpaa-kanto.jp/>

相談時間: 月~金曜日 / 10:00 ~ 12:00、
14:00 ~ 16:00

東海会

☎ 052-211-3110

URL: <http://www.jpaa-tokai.jp/>

相談時間: 月~金曜日 / 13:00 ~ 16:00

関西会

☎ 06-6453-8200

URL: <http://www.kjpaa.jp/>

相談時間: 月~金曜日 / 10:00 ~ 12:00、
14:00 ~ 16:00

中国会

☎ 082-224-3944

URL: <https://www.jpaa-chugoku.jp/>

相談時間: 毎週水曜日 / 13:00 ~ 15:00

四国会

☎ 087-822-9310

URL: <http://jpaa-shikoku.jp/>

相談時間: ※相談日はホームページをご覧ください。

九州会

☎ 092-415-1139

URL: <http://www.jpaa-kyusyu.jp/>

相談時間: 毎週木曜日 / 10:00 ~ 12:00、
13:00 ~ 15:00

それいけ 支援センタくん

飯岡 菜子



お問い合わせやご送付先に変更がございました場合には 日本弁理士会 経営・支援室まで

電話: 03-3519-2709 (直) FAX: 03-3519-2706

MAIL: shien@jpaa.or.jp

URL: https://www.jpaa.or.jp/support_activity/